ひとごとじゃない。

その“見えていない機器”が

侵入口です。

想像してみてください。

誰も管理していない
古いルーター

勝手に接続された
私物PC

退職後も放置された
アカウント

それが、**ランサムウェアの入口**になるとしたら？

「把握していない機器」は守れません

❶【把握】見える化

- 資産台帳を作る
- 誰が何を使っているか把握
- シャドウITを禁止

見えないものは
守れない

❷【設定】侵入口を閉じる

- 初期パスワード変更
- 不要機能OFF
- ファームウェア更新

放置設定＝
侵入許可

❸【物理】端末対策

- 画面ロック
- 暗号化
- 持ち出しルール

人の油断も
侵入口

見落とされがちな危険

・古いルーター　・保守用回線　・使われていない機器

「昔からある」が一番危ない

今すぐ確認してください

- ☑ 使っていない機器はないか？
- ☑ 誰のものかわからない接続はないか？
- ☑ 更新されていない機器はないか？

← 公式X（エックス｜旧Twitter）でサイバーセキュリティ情報を発信中です。

滋賀県警察本部　サイバー犯罪対策課　077-522-1231（代表）